

リフレッシュ理科教室決算報告書（1/2）

2024 年 11 月 6 日

公益社団法人 応用物理学会
リフレッシュ理科教室 WG 代表者様

開催支部または分科会：北海道支部
開催責任者：支部長 森田 隆二
開催連絡責任者：北海道科学大学工学部 教授 木村 尚仁
連絡先：〒006-8585 札幌市手稲区前田 7-15-4-1 北海道科学大学 TEL: 011-681-2161（代表） E-mail: kimuran@hus.ac.jp

以下のとおりご報告いたします。
(全会場分の収支をまとめてご記載，もしくは会場毎収支のご記載，どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上，ご報告ください。
対面実施形式とオンライン実施形式で報告書の様式が若干異なります。)

事業名：リフレッシュ理科教室ー北科大会場ー プログラミング&電子工作ワークショップ		
リフレッシュ理科教室補助金額： 150,000 円		
開催日： 2024 年 9 月 1 日		
開催場所：北海道科学大学 F 棟 電気電子工学第 2 実験室		
決 算（収入合計と支出合計は同額になります）（単位：円）		
収 入	支 出	
リフレッシュ理科教室補助金 150,000	印刷製本費 （資料・チラシ作成等）	0
参加費	賃借料 （会場費・プロジェクター等）	99,000
広告展示料	会議費 （弁当代等）	0
支部分科会からの支援金 2,190	通信運搬費 （郵送料等）	17,920
企業からの協賛金	消耗品費 （実験材料・文具代等）	17,070
助成金（県・市など）	臨時雇賃金 【支払人数計 4 名】 （アルバイト賃金等）	16,000
	諸謝金 【支払人数計 名】 （講師謝礼等）	0
	システム利用料(ZOOM, Webex 他)	0
	雑費 （振込手数料等）	2,200
	支部への戻入れ	0
合 計 152,190	合 計	152,190

決算報告書は，支部（分科会）会計後 1 か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛へ
各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付（WORD 形式）にてご提出ください(原本不要で
す)．講師謝礼金やアルバイト代については，支払人数を必ず記載してください．

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名：リフレッシュ理科教室ー北科大会場ー プログラミング&電子工作ワークショップ

開催日：2024 年 9 月 1 日

開催場所：北海道科学大学 F 棟 電気電子工学第 2 実験室

参加者人数

- ① 生徒・児童 : 高校生 0 名, 中学生 1 名, 小学生 8 名
- ② 保護者・一般 : 4 名
- ③ 教諭等 : 0 名
- ④ スタッフ等 : 6 名 ※こちらには指導員やアルバイトの人数を記載ください。保険料の算出に使用します。

内容 (委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。)

例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など

※ここに掲載する写真等は応用物理学会 HP に掲載しても良い内容でお願いいたします。

※肖像権などにご配慮いただき、後ろから撮影した写真等をご利用ください。

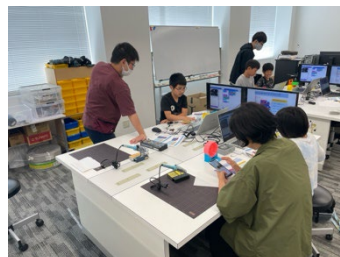
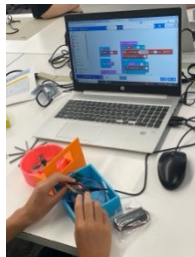
今回は小学 5 年～中学生を対象として開催し、本学の大学院生が主として進行を担当、micro:bit と内蔵の温度センサーを用いて設定温度以上になったらプロペラが回る、センサー付きミニ扇風機の作製を行った。なお扇風機用のプロペラと全体のケースは、当研究室大学院生が 3D プリンタを使って製作した。

最初に木村から実施の趣旨、応用物理学会、リフレッシュ理科教室について説明。続いて大学院生に進行役をバトンタッチ。前半では micro:bit での制御プログラムを作成した。

休憩をはさんで後半は工作を進めた。ただし込み入った作業もあり、すべてを自分で行ってもらおうとするとかなり時間がかかる見込みであるため、基板をあらかじめ発注して作製、ある程度の配線は事前に済ませ、当日は数箇所だけ参加者自身ではんだ付けを行ってもらった。その後、ケースにモータ、基板、micro:bit を組み込んで、プログラムを micro:bit にダウンロード。全員がほぼ順調に完成させることができた。

その後、終了予定時刻までまだ余裕があったので、3D プリンタの解説・見学、あるいは一方で、その間に自分でプログラムを色々と弄ってみる子もいて、それぞれに楽しんでもらった。

参加者アンケートでも全員から満足したとの回答が得られた。



実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後 1 か月以内 に **応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長

・ **分科会幹事長**に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください(原本不要です)。